



令和3年5月21日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第9号

蒲刈中学校はこんな教育を目指しています

広島県の新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたステージが「ステージⅣ」に引き上げられ、緊急事態宣言が発令されました。4月22日（木）から、呉市立学校は「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～（文部科学省 2021.4.28 Ver 6）」などに従ってレベル2の感染防止対策を行っていましたが、5月18日（火）からはレベル3の感染防止対策を行うこととなりました。このように新型コロナウイルス感染症対策をより確実にを行うことで、安心安全な学校生活を実現しながら「子供たちの学びを止めない」ことを目指しています。

本校では、少人数の強みを活かし、ソーシャルディスタンスをしっかりと確保したり、感染症対策の見える化をしたりすることで、安心安全な教育環境を構築するとともに、新型コロナウイルスに対して生徒一人一人の意識を高めようと指導を行っています。

このような対策や指導のもと、今年度の学校教育目標を「未来を拓く生徒の育成」とし、少人数だからできる教育・蒲刈だからできる教育の創造を目指しています。また、昨年度に引き続き、「防災教育の充実」「授業改善の推進」「働き方改革の推進」は重点としています。自分の命は自分で守ることができる生徒を育てる防災教育、学力を更に伸ばすことができる授業への改善、元気で子供たちに関わることができる教員の働き方改革を実現していきます。そして、「GIGAスクール構想」により生徒一人一人に貸し出されているiPadなどICT機器の活用は急ピッチで行います。

「令和3年度 呉市立蒲刈中学校 教育構想」をご覧ください。本校が目指している教育をご確認ください。保護者や地域の皆様から愛され地域に貢献する学校を目指し、日々の教育活動に邁進して参ります。引き続き、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

健康相談が始まりました

本日から松本明日香養護教諭による生徒との健康相談が始まりました。休憩時間などを使い、1人ずつ保健室で行っています。心身や健康に関する悩みなど、落ち着いた環境で生徒の思いをしっかりと傾聴しています。健康相談にかかわらず、何か質問や相談したいことがありましたら、いつでも相談に来てください。



運動会の様子がiPadでご覧いただけます

次の要領で、運動会の写真や動画を見ることができます。

- ①タブレットとモバイル Wi-Fi ルーターの電源を入れる。
- ②ロイロノートを開く。
- ③授業を選択する。（どの授業でもよい。）
- ④ノートを選択する。（どのノートでもよい。）
- ⑤資料箱→学内共有→運動会（5月16日）のフォルダを選択する。

※ 学校だよりの裏面も参考にしてください。

資料箱の学内共有は、蒲刈中学校の生徒と教職員しか見ることができません。なお、肖像権の侵害を防ぐため、個人で見ること以外の使用は絶対にしないでください。法に触れる可能性がある行為は絶対にしないでください。

令和3年度 呉市立蒲刈中学校 教育構想

【ミッション】 小規模校の良さを生かしグローバル社会で活躍できる生徒の育成

【ビジョン】 地域創生の核となる学校

【学校教育目標】 未来を拓く生徒の育成

<p>《めざす生徒像》 変化に柔軟に対応し挑戦する生徒 「深く」「先を見て」考え行動する生徒 仲間と協働し切磋琢磨する生徒 地域を愛し協働して貢献する生徒 夢を抱き自ら夢への道を拓く生徒</p>	<p>《めざす教職員像》 変化に柔軟に対応し挑戦する教職員 情熱をもち自己研鑽する教職員 愛情をもち子どもに向き合う教職員 生徒の意欲と自律心を育てる教職員 保護者や地域から愛される教職員</p>	<p>《めざす学校像》 変化に柔軟に対応する学校 地域と連携し地域創生の核となる学校 自律・協働のもと組織的に動く学校 地域から愛され地域に貢献する学校 笑顔あふれる楽しく温かい学校</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【経営理念】 少人数だからできる教育・蒲刈だからできる教育の創造

【経営目標】 社会に開かれた教育課程の創造

～学びのエリア展開と地域資源の活用を通して～

【研究テーマ】 学びを活かし課題解決を図る児童生徒の育成

～授業改善と地域の学びを通して～

- 【学校体制】
- 1 小中一貫教育を推進し発達段階に即した効果的な指導をする。
 - 2 「教えて考えさせる授業」をベースに主体的・対話的で深い学びを促進する授業改善を行う。
 - 3 ICT機器を活用し、個別最適化された学びを最大限提供する。
 - 4 地域の課題と向き合い、地域と協働した「ふるさと学習」を系統的・教科横断的に発展させる。
 - 5 エリアや地域資源を活用して学びの場を積極的に広げる。
 - 6 主任等を中心とした教職員のOJT等により、組織力の向上を図ることで働き方改革を推進する。

【中学校区で育成を目指す資質・能力と取組実践】

資質・能力	目指す生徒像	具体的な力	取組実践
知識・技能	学んだことを実際の社会や生活で生きて働かせる児童生徒	身に付けた学習内容を他の学習や生活の場面で活用できる。	<ul style="list-style-type: none"> ○「教えて考えさせる授業」をベースにした授業スタイル確立 ○「調べる」「説明する」「振り返る」ことの効果的な設定 ○宿題や予習、復習などを活用した家庭学習の充実 ○100問テスト、ドリルタイム等による基礎・基本の確実な定着
思考・判断・表現	未知の状況にも対応できる児童生徒	知識及び技能を活用して、課題解決や未来を拓く行動ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ○「学び合い」による「主体的・対話的で深い学び」の実現 ○読書活動やNIE教育の充実 ○学校図書館やICTの積極的な授業での活用 ○体力づくりのためのサーキットトレーニング等の習慣化
自己の生き方を考える力	学んだことを人生や社会に生かそうとする児童生徒	夢の実現に向けて自己の生き方を考え、よりよく生きるための行動ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ○3年間を見通したキャリア教育の展開 ○多様な生き様に触れ自己の生き方を考える「未来を拓く100の出会い」 ○挨拶・返事・靴揃え、5分前行動、掃除、後片付けの徹底 ○地域資源の活用による多様な価値観との出会い
協働的に関わる力	郷土を愛し、協働して貢献できる児童生徒	郷土や仲間を愛し、相手の気持ちを尊重して協働し、積極的に貢献できる。	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の課題を解決する態度を育成する「ふるさと学習」の充実 ○生徒会活動を中心とした生徒の自主的活動の奨励 ○生徒の自己肯定感の向上に資する小中合同行事の充実 ○地域ボランティア等地域活動への参加の奨励